

# FUSION™ RX1600RAID

内蔵SASエクスパンダ搭載ラックマウント型16ドライブシリアルATAストレージシステム

## ドライブエンクロージャ・ユーザガイド

Creativity Stored Here™

**SONNET™**  
SIMPLY FAST™  
[www.sonnettech.com](http://www.sonnettech.com)

## Fusion RX1600RAIDエンクロージャの仕様と機能

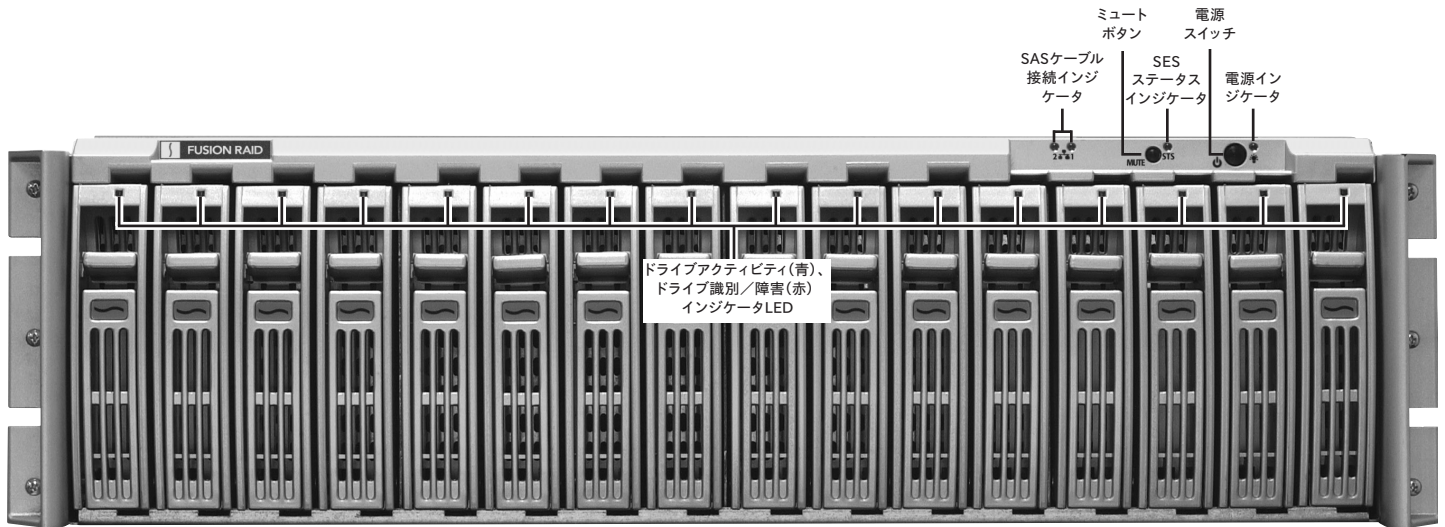


図 1

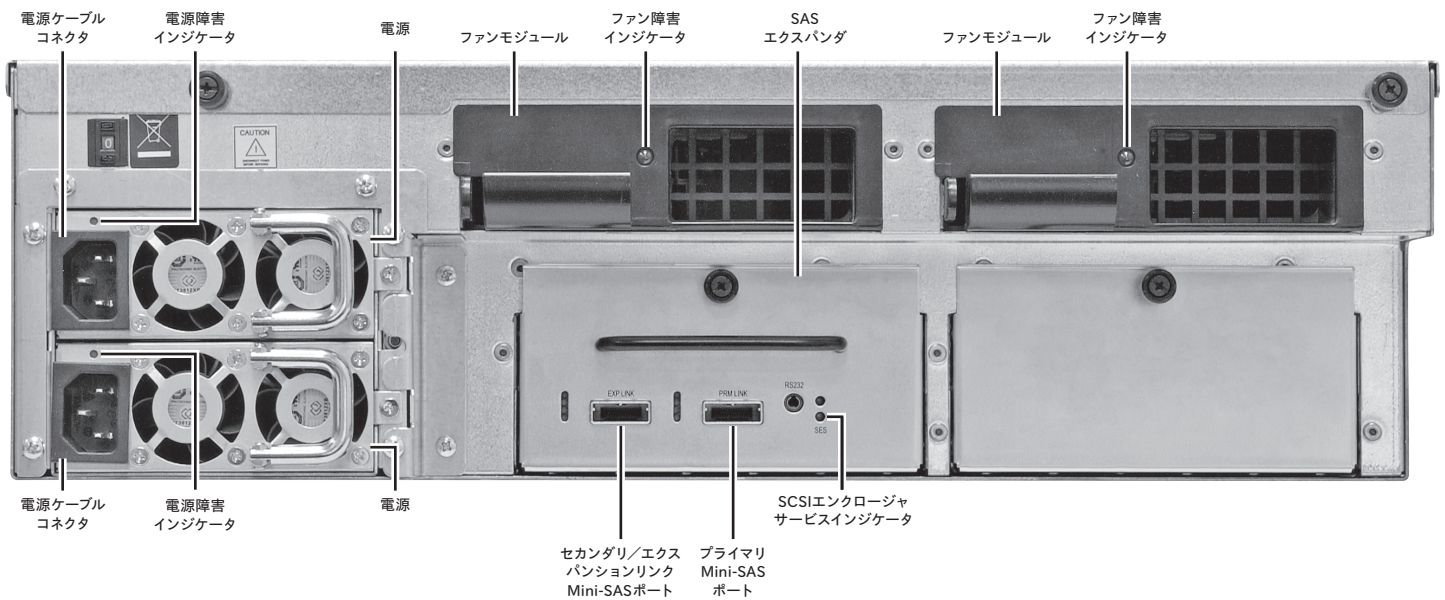


図 2

### エンクロージャの仕様

互換性	— Sonnet RAIDコントローラが搭載されたMac®、Windows®、Linux®コンピュータ
対応インターフェース	— 4 x mini-SAS
対応ドライブ	— 3 Gb/秒 & 1.5 Gb/秒 シリアルATA; 3.5インチドライブ
電源	— 2 x 350W、100–260V AC、50/60Hz
動作時温度	— 5°C ~ 40°C
寸法 (幅×奥行×高)	— 44.5 x 53.3 x 13.33 cm
重量 (ドライブ搭載時)	— 27 kg

## 安全上の注意と免責事項

### 安全上の注意

作業を開始する前に必ずこの項をよくお読みください。この注意事項では、身体の安全を守り、本デバイスの損傷の可能性を最低限に抑えられるよう、製品の正しく安全な使用方法を説明しています。

### 警告

取り扱いを誤ると、感電やショート、火災、その他発生する可能性のある危険により死亡または重傷を負うおそれがありますので、常に以下の基本的な注意事項を守ってお使いください。以下の注意事項が挙げられますが、これに限定されるものではありません。

- ユーザが扱える部品の交換以外は、決してエンクロージャの分解や改造を試みないでください。正常に動作していないように思われる場合は、製品をお求めになられた正規代理店または販売店までお問い合わせください。
- エンクロージャやドライブトレイを落下させたり乱暴に扱うと故障の原因になりますので、取り扱いの際には充分ご注意ください。
- エンクロージャ内部に指や異物を差し込まないでください。特に小さなお子様がいらっしゃるご家庭ではご注意ください。
- 本デバイスを雨にさらしたり、水の近くや隙間にこぼれる恐れのある液体が入っている容器の近くで使用したり、湿気が高いまたは濡れた状態で使用しないでください。
- 異臭や異音、煙などが本デバイスから生じた場合や誤ってデバイスを濡らしてしまった場合は、直ちに電源を切り、コンセントからプラグを抜いてください。
- 必ずこのマニュアルに記載の手順に従ってください。ユーザガイドに記載されていない情報が必要な場合は、製品をお求めになられた正規代理店または販売店までお問い合わせください。

### 免責事項

#### ドライブの使用について：

ソネットテクノロジーズ社では、下記に挙げるハードドライブをFusion RX1600RAIDストレージシステムに指定しています。特にRAIDグループの利用時におけるドライブの卓越したパフォーマンス性とエラーハンドリング性、そして信頼性でこのドライブは選ばれました。これらのドライブと一般的なハードドライブとの重要な違いの1つは、エラー時の対応の速さにあります。一般的なハードドライブではエラーのリカバリーに数分かかるのに対し、これらソネットにて検証済みのEnterprise/RAIDエディションのドライブではたった数秒のうちにリカバリーを試みます。RAIDコントローラカードとソフトウェアRAID構造では、ドライブにエラーが発生した際に、そのドライブがすぐにRAIDグループから切り離されてしまうため、ハードドライブメーカーでは、RAIDストレージシステムで一般的なハードドライブの使用を推奨していません。ソネットにて検証済みのハードドライブは、ストレージの信頼性を左右する耐振動性能についても強化されています。システムの信頼性およびパフォーマンス性を確保するため、Fusionストレージシステム製品のご利用には、Enterprise/RAIDエディションのハードドライブまたは厳選されたソネット検証済みのデスクトップ用ハードドライブでの構築をお勧めします。一般的なハードドライブはサポートされていないものもあり、システムの信頼性と性能が低下する可能性があります。Sonnetウェブサイトにて、検証済みハードドライブの最新情報を確認してください。

#### 1TBモデル

- Hitachi製Deskstar E7K1000 (製品型番 HDE721010SLA330)
- Hitachi製UltraStar A7K1000 (製品型番 HUA721010KLA330)
- Seagate製 Barracuda ES.2 (製品型番 ST31000340NS) <sup>(1)</sup>

#### 2TBモデル

- Hitachi製UltraStar DK7SAA200 (製品型番 HUA722020ALA330)

下記のEnterprise/RAIDエディションのドライブは、未解決の技術的な問題があるため、現時点においてFusion RX1600RAIDで使用しないようにしてください。

- 500GB Samsung製 Spinpoint F RAID (製品型番 E5021J)
- 750 GB Samsung製 Spinpoint F RAID (製品型番 HE753LJ)
- 1TB Samsung製 Spinpoint F RAID (製品型番 HE103UJ)

(1) ファームウェアバージョン SN06 以降が与えられたSeagate製 ES.2ドライブにのみ対応。ファームウェアバージョンがSN03、SN04、SN05のSeagate製 ES.2は未対応です。

## エンクロージャのセットアップ

### レールアセンブリの組み立て組み立てとラックへの設置

1. Fusionストレージシステムを設置するラックの奥行きによってレールの長さを調節します、続いて拡張用ブラケットをメインレールへ付属のねじを各2本ずつ使用して固定します。ワッシャー、平座金、ナットを留めてください(図3)。ねじを強く締めすぎないように注意してください。もう一方の拡張用ブラケットをもう一方のメインレールへ固定します。



**参考情報：**レールアセンブリをラックのフレーム(支柱)の内側に取り付けてください。フレームの外側から引っ掛けるのではない点に注意してください。

レールの中央部分に取付用の穴が4箇所あります。レールの中央部分とラックを固定するには上側と下側にある穴を使用します。真ん中にある2箇所の穴はFusionストレージシステムをラックとレール部へ固定するためのものです。

2. 付属のねじ2本を使用して、レールアセンブリのレール中央部をラック前面へ固定してください(図4)。ねじを強く締めすぎないように注意してください。



**参考情報：**拡張用ブラケットには取付用の穴が3箇所あります。ラックのホール位置次第となりますが、拡張用ブラケットの固定用として常に穴を2箇所は確保してください。

3. 付属のねじ2本で、レールアセンブリの拡張用ブラケットをラックの背面へ固定します(図5)。ねじを強く締めすぎないように注意してください。
4. 残りのレールアセンブリについて手順2と3を繰り返し行ってください。



**警告：**Fusion RX1600RAIDエンクロージャはドライブ非搭載時であっても重量がかなりありますので、エンクロージャをラックへ設置し終えるまではドライブモジュールをエンクロージャへインストールしないようにしてください。

### Fusion RX1600RAIDエンクロージャをラックに設置する

1. レールアセンブリの水平をとり、RX1600RAIDエンクロージャをラックへスライドさせて入れます(図6)。

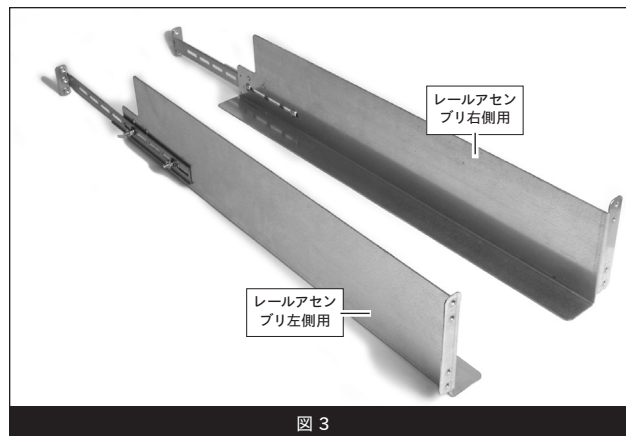


図 3

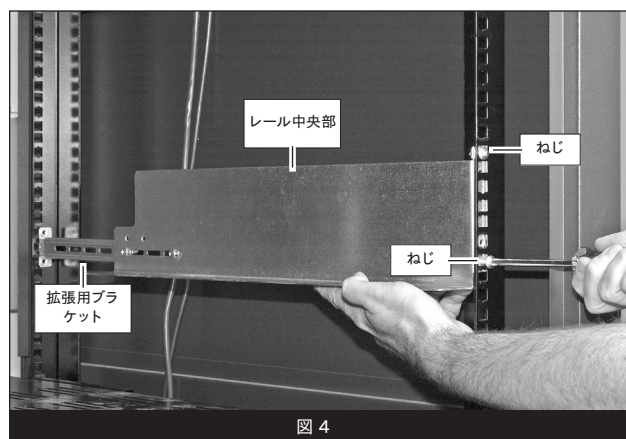


図 4

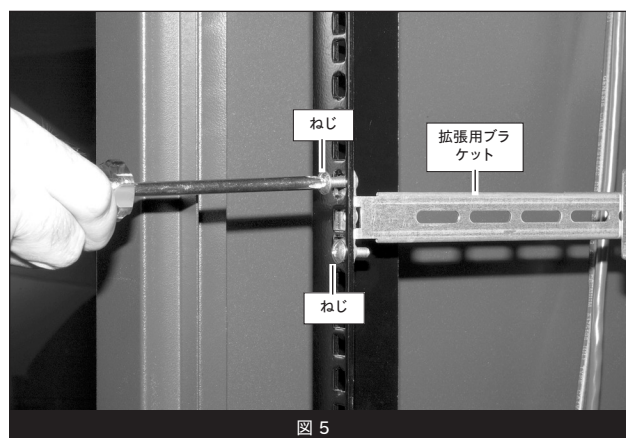


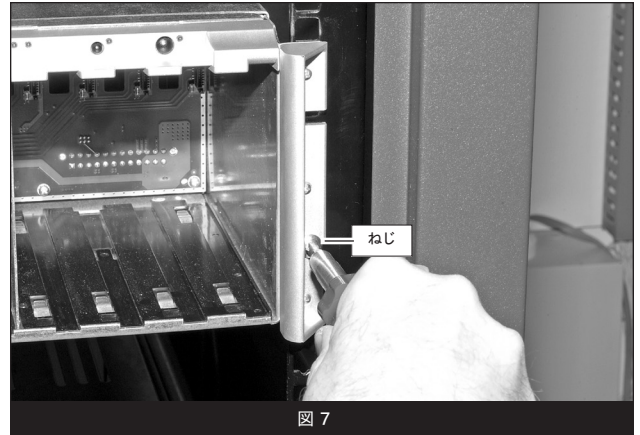
図 5



図 6

## エンクロージャのセットアップ

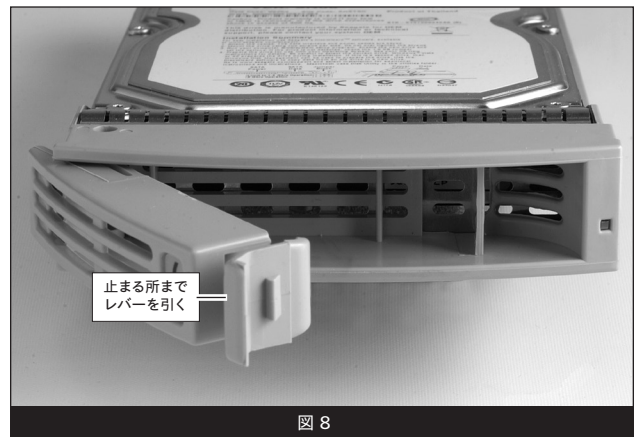
2. 同梱のラック取付用ねじ4本で、Fusion RX1600RAIDエンクロージャをラックへ固定します。ねじを強く締めすぎないように注意してください(図7)。



## Fusion RX1600RAIDドライブの使用準備

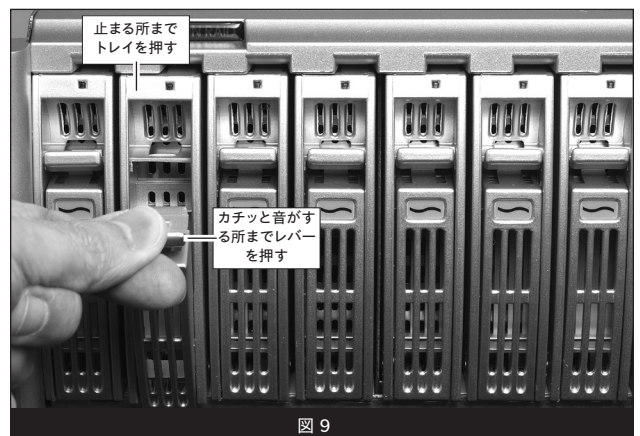
**警告：** コンピュータ製品を取り扱う際は、部品が静電気により破損しないよう細心の注意を払ってください。カーペットの上等静電気の起こりやすい場所での作業は避けてください。ハードドライブ類は端を持つようにし、接続部分やピン等には触れないようご注意ください。

1. パッケージからドライブモジュールを取り出し、レバーを止まる所まで引き出します(図8)。



**警告：** ドライブモジュールをエンクロージャへ挿入する際、レバーを無理に閉じないでください。レバーが簡単に閉まらない場合は、モジュールを一旦取り出して再度装着し、レバーをもう一度押してください。

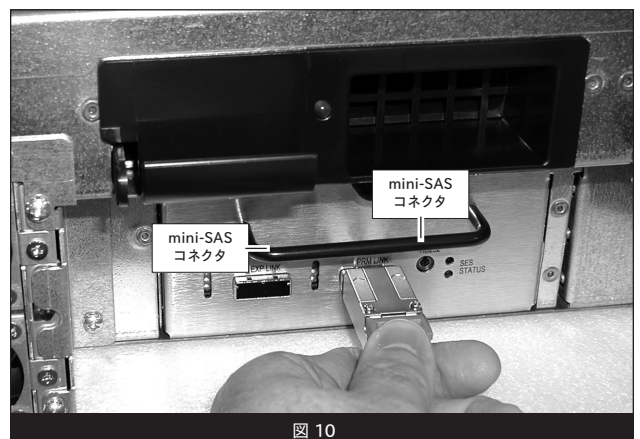
2. レバーが完全に開いた所で、ドライブモジュールをエンクロージャ内のスロット(どのスロットでもよい)へ、止まる所まで慎重にスライドさせて挿入します。次に、レバーをカチッと音がするところまで押してドライブモジュールを固定します(図9)。
3. 残りのドライブモジュールについて、手順1~2を繰り返してください。



## Fusion RX1600RAIDドライブエンクロージャをSonnet RAIDコントローラに接続する

この項では、Fusion RX1600RAIDドライブエンクロージャとSonnet RAIDコントローラカードとの接続について説明しています。

1. 付属のデータケーブルの片方の端をエンクロージャのPRM LINK mini-SASポートへ挿入し、コネクタがしっかりと接続されたことを確認してください(図10)。



## エンクロージャのセットアップ

2. データケーブルの残りの各コネクタをSonnet RAIDコントローラカードのmini-SASポートとそれぞれ接続します。コネクタがしっかりと接続されたことを確認してください (図 11)。
3. 付属の電源ケーブルを、Fusion RX1600RAIDエンクロージャと壁からのコンセントまたは電源タップの間に渡して接続します。ケーブルがしっかりと接続されたことを確認してください
4. エンクロージャ前面の電源スイッチを入れ、それからコンピュータの電源を入れてください。

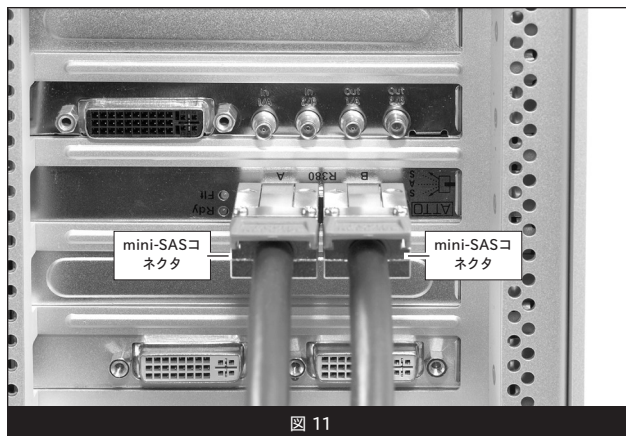


図 11

## 製品の仕様時に役立つ情報とその他追加情報

### 役立つ情報

この項では、Fusion RX1600RAIDエンクロージャ使用時における役立つ情報を記載しています。

#### Fusion RX1600RAIDエンクロージャとの接続に付属のカード以外の Sonnet RAIDコントローラを使用する場合：

Fusion RX1600RAIDエンクロージャは、付属の Sonnet RAIDコントローラカードとの使用に最適化されています。Fusion RX1600RAIDエンクロージャを付属のカード以外のカードへ接続する場合、そのカードが最新のファームウェアにアップデートされていないことがあります。最新のファームウェアでない場合は、カードとエンクロージャを合致させる必要がある場合があります。

1. 「ATTO Configuration Tool」を起動させます。Expand the 左側のウィンドウにおいて、デバイスリストのリスティングセクションで ExpressSAS R380が表示されるまでデバイスツリーを展開してください。
2. アプリケーションメニューから「RAID Management」 > 「Auto Map」を選択します。

#### ホットスワッピングドライブ：

Fusion RX1600RAIDはパリティ付きのRAIDグループ (RAID6、RAID5、RAID4、DVRAID) において故障ドライブの交換時のホットスワップ\*を全てのオペレーティングシステムでサポートします。それ以外の場合は、Macのドライブのホットスワップ\*をサポートしますので、コンピュータの電源を落とすことなくドライブを入れ替えることができます。これはドライブをいつでも取り外せるということではありません。作業中にデータを損失しないよう必ず以下の手順に従ってください。

- ドライブモジュールを取り除く前に、必ずドライブのボリュームを取り出し (接続解除、アンマウント、ディスマウント) してください。取り出したいドライブのアイコンをDockの「取り出し」アイコンにドラッグしてから、ドライブを取り外してください。
- RAIDグループに組み込まれているドライブモジュール1基をFusion RX1600RAIDドライブ搭載モデルから取り外す場合は、モジュールを再度挿入する前にいったんエンクロージャの電源を切ってください。モジュールが固定された後再度エンクロージャの電源を入れることで、RAIDグループが正しくマウントされます。

\* WindowsおよびLinuxの場合は、SATAホストコントローラカードがインストールされたデスクトップPCまたはデスクトップサーバへ接続されたドライブのホットスワップをサポートしません。

#### 接続について：

コンピュータ上にドライブやボリュームが表示されない場合、ドライブがRAIDセットで構成されている際にドライブが見つかりませんというエラーメッセージが表示された場合は、コネクタやドライブモジュールがきちんと装備されていないことが原因である場合があります。

- データケーブル全てをいったん取り外し、一本ずつ再接続します。ケーブルの両端ともカチッと音がして正しく接続されたことを確認し次のケーブルを再接続してください。
- ケーブルの接続の取り外しと再接続で問題が解決されない場合は、ドライブモジュールをいったん取り出して装着し直しを行ってください。

#### カスタマーサービスへのお問い合わせ

本製品に関するテクニカルサポートについては、お買い上げいただいた販売店までお問い合わせください。お問い合わせいただく前に、Sonnetのウェブサイト ([www.sonnettech.com/jp](http://www.sonnettech.com/jp)) から最新の関連情報やサポートファイルがあるか確認し、このユーザガイドをもう一度よくお読みください。



*SIMPLY FAST*

[www.sonnettech.com](http://www.sonnettech.com)

©2010 Sonnet Technologies, Inc. All rights reserved. SonnetおよびSonnetのロゴ、Simply Fast、Simply Fastのロゴ、Creativity Stored Here.、FusionはSonnet Technologies, Inc.の登録商標です。FireWire、Macintosh、Mac、Macロゴは、米国内または他国におけるApple Inc.の登録商標です。その他の商標については当該各社が所有権を有します。製品に関する情報は予告なしに変更されることがあります。Printed in the U.S.A. UG-FUS-RX16R-WD-J-E-041210